

業務状況説明書

(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)

富士見市水道事業

1 平成30年度上半期の状況

(1) 事業の概況

ア 業務

本年度の上半期は、前年同期と比較して給水人口で、290人（0.26%）の増加、配水量については総量で10万850m³、1日平均では551m³の減少となっております。

年度 区分		平成30年度 上半期	平成29年度 上半期	比較	
				増減	増減率(%)
給水人口(人)		110,127	109,837	290	0.26
配 水 量	総量(m ³)	5,597,910	5,698,760	△100,850	△0.18
	1日最大(m ³)	34,080	35,390	△1,310	△3.70
	1日平均(m ³)	30,590	31,141	△551	△1.77

イ 建設改良事業

前年度より繰越されたみどり野地区での送水管布設工事が完了しました。市内各所で老朽管更新や配水管改良にかかる工事を実施しているところです。

(2) 経理の状況（税込）

上半期における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出

（単位：千円）

収 入				支 出			
科目	予算現額	執行額	執行率	科目	予算現額	執行額	執行率
事業収益	1,845,267	890,818	48.30	事業費	1,682,880	436,291	25.90
営業収益	1,775,968	888,131	50.00	営業費用	1,617,971	412,173	25.50
営業外収益	68,799	2,289	3.30	営業外費用	63,709	24,111	37.80
特別利益	500	398	79.50	特別損失	200	7	3.30
				予備費	1,000	0	—

イ 資本的収入及び支出

（単位：千円）

収 入				支 出			
科目	予算現額	執行額	執行率	科目	予算現額	執行額	執行率
資本的収入	8,010	0	0.00	資本的支出	820,474	280,354	34.17
他会計負担金	5,310	0	0.00	建設改良費	576,110	159,526	27.70
工事負担金	2,700	0	0.00	企業債償還金	244,364	120,828	49.45

2 平成29年度決算の状況

(1) 事業の概況

ア 業務

事 項	平成29年度		平成28年度		比 較		備考
					増 減	比 率	
年 度 末 給 水 人 口	110,105	人	109,715	人	390	人	0.36%
年 度 末 給 水 戸 数	50,413	戸	49,739	戸	674	戸	1.36%
年 間 配 水 量	11,313,420	m ³	11,252,710	m ³	60,710	m ³	0.54%
1 か 月 平 均 配 水 量	942,785	m ³	937,726	m ³	5,059	m ³	0.54%
1 日 平 均 配 水 量	30,996	m ³	30,829	m ³	167	m ³	0.54%
年間給水量（有収水量）	10,807,733	m ³	10,711,006	m ³	96,727	m ³	0.90%
1 か 月 平 均 給 水 量	900,644	m ³	892,584	m ³	8,060	m ³	0.90%
1 日 平 均 給 水 量	29,610	m ³	29,345	m ³	265	m ³	0.90%
1 日 最 大 配 水 量	35,390	m ³	34,240	m ³	1,150	m ³	3.36%
有 収 率	95.53	%	95.19	%	0.34	%	0.36%

イ 建設改良事業

老朽管更新事業については、関沢地区の配・給水管布設替（R1384 外）工事で配水管を 352m、配・給水管布設替（R1845）工事で配水管を 123m実施しました。また、前年度布設替えした県道ふじみ野朝霞線について、舗装本復旧工事を実施いたしました。また、一般県道川越新座線について、舗装本復旧工事を実施しました。

浄水場改良費については、平成 28 年度から継続事業で実施しておりました東大久保浄水場電気設備更新工事が終了しました。

配水管改良事業については、関沢地区の配・給水管布設（R2041 外）工事で配水管を 160m、送水管布設（R1845）工事で 122.67m、送水管布設替工事（その 2）192.8m を実施しました。舗装本復旧工事として、前年度布設替えした R2211 外と R1047 外について実施いたしました。その他、上南畑地内の県道川越新座線についても舗装を実施しました。

また、みどり野西地区での送水管布設（R469 外）工事については、工程に遅れが生じたため、翌年度に繰越しました。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出

収入総額は 1,754,930,042 円（税込金額 1,887,554,843 円）で、前年度より 2.94%の増となっております。

給水収益については 1,466,182,670 円（税込金額 1,583,477,275 円）となり、

前年度と比較して、1.38%の増、加入金につきましては、158,215,000円（税込金額170,872,200円）で、前年度より18.38%の増となっております。

支出総額は、1,438,893,902円（税込金額1,535,638,623円）で、前年度よりも1.13%の増となっております。

この結果、本年度の純利益316,036,140円を計上することができました。

イ 資本的収入及び支出

収入総額2,129,700円に対して、支出総額は708,079,938円（税込金額743,711,520円）となりました。

この結果、税込収支における差引不足額は741,581,820円となり、この不足額については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額35,631,582円、過年度分損益勘定留保資金405,950,238円、減債積立金100,000,000円及び建設改良積立金200,000,000円で補填しました。

収益的収入及び支出(税抜)

(単位:円)

収 入			支 出		
科目	決算額	構成比	科目	決算額	構成比
事業収益	1,754,930,042	100.00	事業費	1,438,893,902	100.00
営業収益	1,682,595,039	95.88	営業費用	1,381,923,807	96.04
営業外収益	72,061,065	4.11	営業外費用	56,968,395	3.95
特別利益	273,938	0.01	特別損失	2,700	0.01

資本的収入及び支出(税込)

(単位:円)

収 入			支 出		
科目	決算額	構成比	科目	決算額	構成比
資本的収入	2,129,700	100.00	資本的支出	743,711,520	100.00
他会計負担金	0	0	建設改良費	502,783,772	67.60
工事負担金	2,129,700	100.00	企業債償還金	240,927,748	32.40